

室蘭 満天爽

満点(天)の笑顔

第六回

道南バス株式会社

新卒整備士の皆さん

室蘭市東町3-25-3

【取材】室蘭民報社 石川昌希

「安心・安全を乗せていつてらっしゃい！」

親や親戚が車好きで、通学ではバスを利用していた。好きな車両のタイプもクラシックカーやスポーツカーなど三者三様。ただ、地域住民の生活を支える移動手段の確保へ、一つ一つの作業を確実にこなす整備士としての姿勢に変わりはない。



左から池田駿さん(18)、林健太さん(18)、林美妃さん(18)

今年で創立100周年を迎えた道南バスに、2年ぶりに新卒として加わった3人。

「年上の人が多く、厳しい先輩が多いのかな」。不安は杞憂(きゆう)に終わり、入社から1カ月が過ぎた。アドバイスを受けながら知識と技術を深めて、エアコンの清掃やランプの稼働確認などを行っている。

メンテナンスは安心・安全な運行の一丁目一番地。一瞬の気も抜けない。

自分が担当したバスがまち中を走っているのを、よく目にする。「ちゃんと走っているな」と行き届いた整備を認識する瞬間だ。

自分たちがそうだったように、今後後輩に指導できるように、一人前の整備士を目指す。運転手の道も開けている。異音を瞬時に察知できる能力は、整備士ならではの経験だ。

さあ、ドーンというよう。

